

# 金竜だより

令和4年 4月 28日

台東区立金竜小学校

TEL 3 8 7 1 - 9 8 9 3

ホームページ

<https://taito.ed.jp/swas/index.php?id=1310230>



## 子供たちのよりよい成長を願って

副校長 田中 路子

ビオトープの木々が新緑に染まり、日光を受けてきらきらと輝いて見える季節になりました。四季折々の姿を見せてくれるビオトープは、金竜小学校の特徴の一つで、子供たちも大好きな場所です。理科や生活科の時間等を活用して、早速ビオトープで学習に取り組む学年もありました。新しく金竜小学校の仲間入りをした1年生も、初めて入るビオトープに興味津々、輝く笑顔で楽しそうに探索している姿が印象的でした。

さて、出会いと別れの4月も、早いもので1か月が過ぎようとしています。大きな期待と小さな不安を抱えながら新学期を迎えた子供たちは、新しい環境の中で、日々学んでいます。新しい先生や友達と出会い、新しい感じ方や考え方について知り、自分の心の幅を広げる子、新しい教科学習が始まり、今まで知らなかったことを知り、自分の知識の幅を広げる子、教室が変わり、新たな環境の中で生活することで、自分の適応できる幅を広げる子…など、子供たちは、学校の中で起きる全てのことを自分の力にして、日々成長しています。

学校生活の中では、時に、子供たちの思い通りにならないことや、子供たちにとって取り組むことが容易でないために「面白くない」「面倒くさい」と感じてしまうことがあるかもしれません。でも、子供たちが素晴らしいのは、「自分を変えるのは、自分しかない」ということにしだいに気付き、苦しくても辛くてもそれを乗り越えていく力を、自ら身に付けていくことです。日々の生活を積み重ね、当たり前前のことを当たり前に行い続けることで、いつの間にか成長の芽が見えるようになることです。教師として、そんな子供たちの成長していく姿を間近で見られるのは、とても嬉しいことです。

金竜小学校の校歌を練習する1年生の教室からは、かわいらしい歌声が聞こえてきます。

♪ 素直に元気にともどもに まなぶ 金竜小学校 ♪

今年度も各ご家庭と連携を取り、全校の子供たちがこの歌詞のように学び、健やかに成長していけるように、力を尽くしてまいります。各ご家庭のご理解・ご協力をいただけますと幸いです。今年度も、どうぞよろしくお願いたします。

## 1年生のようす

### 1年生 担任

入学したばかりの頃は、自分の教室の場所が分からず泣いていた子がいましたが、今では他の教室も覚え始め、「保健室に行ってきます！」と一人で行かれるようになってきました。朝の支度や体育着への着替え、給食の準備も慣れない手つきではありますが、自分たちで頑張っており取り組んでいます。

4月11日(月)の対面式で全校児童に挨拶をしてからは、校庭で遊ぶことができるようになりました。天気の良い日は、全員外に出てアスレチックで元気いっぱい遊んでいます。

4月21日(木)には、「1年生を迎える会」がありました。一人一人名前を呼ばれ、全校児童の前で「はい！」としっかり返事ができ立派でした。その後、2～6年生の上級生からお祝いのメッセージやメダルのプレゼントをいただいたり、学校のことをたくさん教えていただいたりしました。日頃お世話になっている6年生は、一輪車や縄跳び、鉄棒などの技を見せてくれました。目の前をフルスピードで駆け抜けていく6年生の姿を見て、思わず「かっいいい。」と叫んでいました。学校には、かっいいい、頼りになるたくさんの上級生がいることを知り、安心と期待がさらに膨らんだと思います。最後に1年生がお礼の出し物として「1年生になったら」の曲に合わせたダンスを披露しました。温かい拍手をもらい、金竜小学校の「な・か・ま」になれたことをみんなで喜びました。

